

心サルコイ ドーシス用 FDG-PET 検査を受けられる方へ

安全かつ正確な検査を受けていただくための、大切なご案内です。

次のことをお守りください。

検査の流れ

検査の所要時間は、2 時間半～3 時間です。

受付



看護師の間診（血圧測定・身体測定・血糖測定・検査説明）

お着替え（貴金属類は外してください）



放射性診断薬の注射



放射性診断薬の集積を待つため待機室で安静（約 60 分）

* 正確なデータを得るために安静にしてお過ごしください。



排 尿

* 排尿でご自身の余分な被ばくを防ぐことができます。そのため、水分補給は十分に行ってください。



PET/CT 撮影（約 30 分）



待 機

* 画像確認のためと体内放射能が減衰するまで、お待ちいただきます。



検査終了、会計、帰宅

放射線の被ばくのある検査です

- ☐ 放射性診断薬の注射後は、一定の時間が経過するまで検査室（放射線管理区域）から出ることはできません。
- ☐ 妊娠中または妊娠の可能性のある方は検査を受けられません。
- ☐ 授乳中の方は検査後 24 時間以内の授乳は避けてください。

ご家族による介助の必要性について

- ☐ 検査中は放射線管理上、お一人での移動・待機をお願いしております。

お一人での移動・待機が難しい場合には、ご家族などによる介助をお願いいたします。

食事制限がある検査です

検査前日の昼食・夕食は糖質制限食、当日は絶食です。

- ・検査の前日の昼食から、糖分の含まれた飲み物・菓子類・ガム・アメなどの摂取をしないでください。万が一摂取された場合、検査が行えないことがあります。
- ・水やお茶など、糖分の含まれない水分の補給は、十分に行ってください。

※検査中にお飲み頂くお水は、こちらで用意致します。

おくすり等について

□ 糖尿病治療薬（インスリン・血糖降下薬）について

・検査予約時間の糖尿病治療薬の使用は検査に影響を与えます。

- ・検査当日朝は絶食となりますので、糖尿病治療薬は使用しないでください。効果が長く続くインスリン（持効型）をご使用の方は、検査担当医にお問い合わせください。
- ・インスリン注射をしている方や、その他の低血糖対策が必要とされる方は、念のためペットシュガーなどをご持参ください。

□ 下剤は検査に影響を与えるため、検査前日から内服をお控えください。

□ その他の内服薬は、通常通り内服してください。

その他

□ 以下に該当される方は、検査を受けられない場合があります。

○極度の閉所恐怖症がある方

○植え込み式除細動器をご使用の方

□ 検査前日の運動は画像に影響を与える可能性がありますので、検査前日からの激しい運動は避けてください。

□ 受診者の方専用のロッカーはありますが、高価なものはお持ちにならないようお願いいたします。当センターでは、万が一受診者の方の持ち物が紛失した場合の補償はできません。

□ 検査に用いる放射性診断薬は専用の施設から当センターに配送されます。配送は専門業者が時間的余裕を持って行います。

しかし、交通事情で配送に遅れが生じたり、工場の製造ラインにトラブルが発生した場合などは、検査時間が遅れたり検査が行えないことがあります。

また、検査機器のメンテナンスには細心の注意を払っております。それでも、検査機器の突発的な故障により、予定通りの検査が行えないことがあります。あらかじめご了承ください。

予約のキャンセルやお問い合わせは検査前日の 16 時までに下記にご連絡ください。

- ・核医学 PET/CT 検査受付(内線 2060 または 7138)